公益財団法人SAJ
SAJ Farm 通信
vol.64
2015年 11月号

公益財団法人
School Aid Japan
〒144－0043
東京都大田区羽田 1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
http://www.schoolaidjapan.or.jp
sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

レモングラス収穫最盛期

皆さんこんにちは。カンボジアは 11 月に入り徐々に雨が少なくなってきました。月初にはまとまった雨が降り続いたものの、月の中頃はほとんど雨が降らず乾季の訪れを感じます。レモングラスの収穫が最盛期を迎え、収穫しても収穫してもどんどん成長し手が追いつきません。稲も穂の重みに頭を垂れ収獲を間近に控えています。収穫期を迎えたカンボジアから、うれしい悲鳴とともに報告をさせて頂きます。

◇レモングラス収穫最盛期へ

今年作付したレモングラスが徐々に収穫期を迎えてきました。小さな株から育て、毎週観察記録をつけ収穫できるまでに成長すると、小さな株の頃の写真がとても懐かしく感慨にふけってしまいます。だんだんレモングラスの成長スピードが収穫のペースよりも早くなり、追いつかなくなってきています。オイルの蒸留が本格化する中で、来年 1 月にお茶用のレモングラス出荷を控えているため、やることが今まで以上に増え,現場ではうれしい悲鳴があがる毎日です。

レモングラスを運ぶスタッフ

◇ハウス横排水路作り

現在 SAJ Farm にはビニールハウスが 2 棟あります。そのうちの 1 棟にはミニトマトを植えていますが、ハウス内に水が溜まり一部をうまく生育させることができませんでした。そこでハウス内に水が浸入しないように、ハウスの隣に深さ 50cm 幅 1m の排水路を作りました。鍬、スコップ、つるはしを使って手作業で堀り、終わるまで 3 日かかりました。溜まった水を捨てるために別の排水路とパイプでつなげたので、後は掘った排水路の両端にレモングラスの残渣等を敷き、土が崩れないようにして完成です。

手作業で溝堀中

◇野菜収穫

現在 SAJ Farm では、オクラ、ミニトマト、ナスの栽培を行っています。カンボジアは 1 年を通して気温が高く、暑さに強い作物は日本に比べ長い間栽培することが可能です。9 月からオクラの収穫を始めていますが、収穫量が落ちてきたため新たに 600 株のオクラを定植しました。ナスは定植して約 1 か月、実を着けはじめそろそろ収穫の時期になります。ミニトマトは 10 月から少量ですが出荷を続けています。なるべく多くの作物を継続して出荷できるように計画的に作付、管理をしていきたいと思います。

収穫前のミニトマト